



国際ロータリー 第2780地区 第9グループ  
湯河原ロータリークラブ 週報



2022年11月11日(金) 第2896回例会 形式:対面 天候:晴れ  
合唱:我等の生業

会長 青木 義美 幹事 室伏 学

事務所:神奈川県足柄下郡湯河原町宮上 566 湯河原温泉観光協会

TEL 0465(64)1234 FAX 0465(63)1716 例会場:ニューウェルシティ湯河原 例会日:毎週金曜日 12:30~13:30

会長挨拶

青木 義美

まずは先週ご本人より発表のあった安江さん、結婚おめでとございます。又ハネムーンは横浜港からのクルーズとの事、クルーズファンとしてはうれしい限りです。是非近いうちに奥様

を例会にお連れ頂けると、皆でライスシャワーでもお祝い出来るものと思います。お待ちしております。

さて過日のポリオ撲滅キャンペーンは、ご参加の皆さんありがとうございました。頑張った割にはそんなに募金は集まらなかったように思えますが、駅ですと観光客対象だったのが作戦ミスでしょうか？マックスバリューのような地元の人たちが集まる場所がいいのか、私も初めての体験なのでよくわかりませんが、チラシはかなり配布出来たので、啓蒙活動という意味ではまずまず効果があったのではないのでしょうか。

又柴崎 AG も小田原から駆けつけてくれて、リーダーたる姿勢を教えられたような気がします。

別件ですが、丸塚順子会員が来年1月に開催される「IM」の実行委員会へ毎月行ってきております。又来週16日も出席されてくれますが、後程中間報告をしてもらおう事になってますが、1月25日水曜日なので大勢の御参加をお待ちしております。

出席報告

会員	23 名	出席率	85.71 %
欠席	5 名	前回の修正出席率	85.00 %
(免除者)	2 名	前々回の修正出席率	71.43 %
ゲスト	1 名	事前メイクアップ	0 名
ビジター	0 名		

ゲスト 平野 暢司 様(株式会社 LIXIL)

スマイル Box

- 会員誕生日 荻谷和彦君(10/3)
- 会員誕生日 望月博文君(11/13)
- 結婚記念日 荻谷和彦君(9/17)
- 結婚記念日 高杉尚男君(11/12)
- 結婚記念日 望月博文君(11/12)
- 結婚記念日 土屋一弘君(11/17)

常盤孝司君

この度、トキワ薬局宮上店25周年を迎えるにあたり、改装工事をいたしました。まず、奥にスペースを広げ、①調剤室を広げたこと、②検査室を設け、簡易な検査をして個々の健康相談に応じやすくなったこと、③トイレを広くし、御高齢者や車いすの方にも使用しやすくなったところです。今後とも、地域の医療・健康促進に貢献してまいります。

常盤孝司君

バイク・ハーレーのハンドル交換をいたしました。ハーフチョッパーにし、見かけはヤンチャ、実用性は肘と手首に負担がかからない、シニア使用です。あと10年はツーリングで全国を旅ができるよう健康にも注意してまいります所存です。

西山敦君

ねりんピック神奈川2022湯河原俳句交流大会の吟行会場に五所神社も使用されます。

安江仁孝君

ハネムーンクルーズに行って参りました。青木会長の説明の通り、ご飯が8回あり、自由な時間が過ごせました。またどこかで乗りたいと思います。

安江仁孝君

葬儀が長引いて遅刻しました。申し訳ありません。

高杉尚男君・佐藤友彦君・櫻井武志君・荻谷和彦君・安江仁孝君・石川浩子君・西山敦君・平間章弘君・土屋一弘君  
11/8エンドポリオナウキャンペーンに欠席しました。

幹事報告・連絡事項 なし



皆様こんにちは。株式会社 LIXIL の平野と申します。本日は「室内温度と健康」について説明いたします。

### ・怖いヒートショック

昨年の冬は東・西日本で暖冬、日本海側でも歴史的な少雪となりました。しかしそれでも冬は寒いものです。北海道の江丹別では-36.0℃、気温の歴代最低記録は北海道旭川の-40.0℃(1902年1月)と、特に北海道の冬の寒さは別格です。そもそも冬には感冒(風邪)、インフルエンザ、おたふくかぜ、最近話題のコロナウイルス、冬季うつなど、死に至る様々な要因がありますが、死亡者数が年々増加傾向にある要因として「ヒートショック」があります。

ヒートショックとは、急激な温度差によって体が受ける影響のことを指します。屋内外での移動はもとより、屋内、ご自宅でも、暖かい部屋から寒い浴室・脱衣室、トイレへの移動でこの温度変化が発生しやすくなっています。仮に体が10℃以上の温度変化に見舞われますと、血圧や脈拍が急激に変動して心臓や血管に負担がかかり、最悪の場合は心筋梗塞、脳梗塞、脳血管障害(脳卒中)を引き起こすとされています。まためまい、失神、動悸といった症状でも、入浴中の溺死や転倒による死亡事故に繋がることもあります。実は毎年、ヒートショックで亡くなる方は全国で約1万7000人に及ぶとされ、特にヒートショックが原因と推測される浴槽での溺死者数は「13年間(2004~2017)で1.9倍」と、ほぼ倍となっています。その一方、2015年の調査ではヒートショックについて「詳しく知らない人」が約半数、「危険を感じない人」が約8割と、その危険性に対する認知度が高まっていない現状があります。また、ヒートショックは北海道などの寒い地域に起こりがちのイメージがありますが、寒い地域に限ったことではありません(むしろ北海道は部屋の温度が高く、ヒートショックの影響は低い方です)。

寒い冬を乗り越えるためには、適切に暖房を使うことが大切です。しかし皆様は、暖房をつけてもなかなか部屋が暖まらない、と感じたことはありませんか？それは家の窓から熱が出ているからかもしれません。冬の室内、暖気の約60%は窓から逃げることが知られています。つまり窓の断熱性を高めることが、住まいの快適性を高めるポイントなのです。

### ・熱を窓から逃がさないために

LIXIL では窓の断熱性を高める方法として、大きく2種類の工法を提案しています。ひとつは樹脂内窓「インプラス」、もうひとつはカバー工法「リプラス」です。

「インプラス」シリーズは既設窓の内側に内窓を施工するもので、窓の間の空気の層がもたらす断熱・遮熱効果はもちろんのこと、結露軽減効果や防音効果も高く、施工もスピーディーです。さらにこの対策は冬の寒さに加えて夏の暑さにも有効で、お部屋を簡単に、年中快適空間にすることができます。

一方「リプラス」シリーズは、既存の窓の枠のみを残し、新たな窓枠とガラス窓を施工する工法です。こちらは高性能ハイブリッド窓(室外側:アルミ素材、室内側:樹脂素材)を使用しているため、光熱費節約などにも大きく貢献します。一例としてお風呂などのリフォームにおいて、内部は綺麗になっても窓はそのまま、といったことがあります。こうした場面で「リプラス」による窓リフォームを導入することで、リフォームの喜びを大きくすることができます。

これからの寒い季節を乗り切るうえで、室温と健康の関係は切っても切り離せない関係にあります。今回のお話をきっかけに、家の中での健康について今一度考えていただけますと幸いです。そして家の断熱リフォームにご興味が生まれましたら、ぜひご相談をお願いいたします。

本日はありがとうございました。

### IM 合同例会について



本年度IM実行委員として出向しております丸塚より、2022-23年度・RI2780地区第9グループIM合同例会のお知らせです。

本年度IM合同例会は2023年1月25日(水)、小田原鈴廣にて開催予定です。当日午前には小田原城清掃を行い、合同例会は午後3時頃の開会を予定して

います。合同例会では小田原城天守閣館長の諏訪間順(すわま・じゅん)様を講師としてお招きし、「北条氏の魅力」をテーマとした卓話を、また例会後の親睦会では脳性麻痺のポップヴァイオリニスト・式町水晶(しきまち・みずぎ)氏をお招きしての演奏会を予定しています。

皆様ご参加のほど、よろしく願いいたします。

(文・編集:常盤孝司(11月会報担当)/クラブ会報委員会)